

ぽっけん

203 ファックス



薩摩郷句 兼題『風』

大相撲にやモンゴル風が吹つまくつ

(唱) 国技じゃつどが 日本も気張れ

二見愚楽満

突風が兎小屋どま巻上げつ

(唱) 思めがけね風ぜ 兎も目を回えつ

植村昭子

風ん子がこん良か日和い家でゲーム

(唱) 外で遊ぶすべち 親もえ言わじ

諸木小春

風便い届じた音信い子の無事す折つ

(唱) 生きちよい態じゃち 胸ねなで下れつ

上村牛歩

良か風が来いがち縁側に少す昼寝

(唱) 少すん心算が 日半ちん寝つ

西ノ園ひらり

大崎短歌会

ひめ椿紅映えて頬染めて澄みし瞳は
少女の如し

馬場みさ子

まのあたり深き紅うす桃の椿の太木
空を遮る

行騰泰子

「お母さん」なんと響きの良い言葉今
日も呼びます彼岸中日

坂元つる子

興味持ち料理番組みておりぬ果して
料理出来る日ありや

内田ちどり

お彼岸にテレビは見える沖縄の海開き
また北国の雪

穂園芳江

大崎俳句会

露のたう季を先取り夜の膳

中崎ハナエ

小だぬきの庭に水のおむ霜の朝

内田ちどり

主なき庭に満開桜かな

二見淑子

誰がくれし野蒜戸口におかれあり

春田昌子

朝まだき囀りの中目覚めけり

三浦倫子

白鷺の雲より出でて雲に消ゆ

桑原正樹

よみ書きのいまだ終らず春炬燵

町田ヤス



今月の表紙

元気な声であいさつ運動!

新生『大崎中学校』が開校して約1か月が経過しましたが、生徒会および野球部員らが率先して正門前に立ち、登校してきた生徒らに元気な声で「おはようございます!」と『あいさつ運動』を行っていました。

人権啓発シリーズ

～考えてみませんか。人権のこと～

【職名の変化】

『看護婦⇒看護師・保健婦⇒保健師・保母⇒保育士』

職名変更の背景には、日本社会の性差別に対する厳しい国際的な批判があり、『母』や『婦』など、女性を意味する言葉がついた職名は、『女性の仕事』を意味します。特定の性別と特定の職業を結びつけることは、国際的には『性別による職業差別』として批判されます。『母』や『婦』のついた職場にのみ女性の就職先が集中してしまい、女性の公平な社会進出を阻害してしまうからです。あらゆる分野で女性が活躍できる社会、性別にかかわらず自分らしく生きられる社会をめざしましょう。